

振興ちば

第31号

令和4年
9月



多古町 日本寺「参道の秋」

第38回ふるさと多古町あじさい祭りフォトコンテスト入賞作品

目次

表紙のまち 多古町	1-2
ちばの市町村 旭市	3-4
ちばの市町村 鎌ヶ谷市	5-6
ちばの市町村 芝山町	7-8
千葉県からの情報	
千葉県生誕150周年記念事業について ～県生誕から150年を振り返り、 続いていく未来(100年後)に思いを馳せる～	9-10
千葉県からの情報	
令和三年度 市町村普通会計決算・ 健全化判断比率(見込み)の概要	11-12
専門家が読み解く自治体の今 「スマート市役所」を目指した 「戦略的なデジタル化の推進」	13-16
市町村職員の紹介	17
自治落書き	18
市町村振興協会だより&編集後記	19-20

豊饒のさとと 多古町

肥沃な土壌が育む
「幸せを呼ぶ多古の恵み」

「千葉の三大銘柄」に数えられる多古米は、ふっくらとした粘りの中に上品な甘みを感じられる人気のお米。全国自主流通米品評会における食味日本一や天皇陛下への献穀米など、数々の栄誉にも輝いています。

町の総面積72・80kmのうち、田んぼの面積は約16・5km²(令和3年度作物統計調査)であり約23%の面積を占めます。かつて海底であった土壌は豊富なアミノ酸やミネラルを多く含み、この豊かな土壌により、おいしい多古米が育まれています。

町には他にもやまと芋、元気豚、サツマイモ、ほうれん草など自慢の食材がたくさんあります。新鮮で味わい豊かであることはもちろん、作り手の愛情が深く込められた逸品揃いです。

四季折々の美しい景色と食の楽しさを満喫できる多古町へ、里山トリップに出かけませんか？



相性抜群！多古米&やまと芋

多古米はそのおいしさから「おかずのいらない米」と評され、寿司米としての人気も高く「シャリなら多古米」とこだわるお寿司屋さんもたくさんいます。お米と並ぶ町の名産品「やまと芋」の生産量は県内1位で、全国でも有数の生産地です。おろしたものが箸でつまめるほどしっかりとした粘りがあり、うま味も濃厚なやまと芋を多古米のご飯にのせたとろろご飯は味も栄養も最高・最強のご馳走です。



アジサイと紅葉の名所「日本寺」

日蓮宗本山寺院である正東山日本寺は、杉木立に囲まれた静かな森にあります。季節になると境内や参道に50種類以上、約10,000株のあじさいが咲き誇り、「あじさい寺」として人気を集めています。



栗山川の桜

あじさい遊歩道から島地区にかけて、2月頃に河津桜が、3~4月頃にはソメイヨシノが開花します。あじさい遊歩道沿いの木々のライトアップは年間を通じて行っており、桜の時期はもとより、季節ごとに昼とは違う幻想的な情景を楽しむことができます。

画像提供：多古町

花の移ろいに季節を感じる「あじさい遊歩道」

町の中心を流れる栗山川沿いにある「あじさい遊歩道」では、美しい田園風景と、桜やあじさい、コスモスなど四季折々の花を楽しむことができます。

約10,000株の色とりどりのあじさいが咲く6月、2km以上も続く花の道は鑑賞と散歩を楽しむ人々で賑わいます。さつぱ舟が遊覧し、普段の目線とは違う川面からの景観も人気を呼んでいます。



「チーム旭、オール旭」でまちづくり



旭市長 米本 弥一郎

昨年7月の市長選挙において、市民の皆さまから信任をいただき、市政を担うこととなりました。これまでに抱いてきた「育ててくれた地域に恩返しをしたい」という思いを實踐し、使命感を持って本市の更なる発展に邁進してまいります。

旭市は、千葉県の北東部に位置し、都心から80km圏にあり、南部は九十九里浜に面し、青い海と緑豊かな大地、温暖な気候に恵まれた暮らしやすいまちです。基幹産業は農業で全国屈指の農業産出額を誇り、首都圏の食糧供給地になっているほか、医療や福祉も充実しています。

最近では、市役所新庁舎の開庁や、多世代交流施設「おひさまテラス」、旭市サッカー場「しおさいスタジアム」がオープンするなど、市のランドマークとも言える拠点が次々と誕生しているところです。

まちづくりについては、市の最上位計画である「第2期旭市総合戦略」に掲げる、地産振興・子育て・故郷創出・安心形成といった、4つの重点プロジェクトに基づいて取り組んでいます。農業経営基盤と生産力の強化や、道の駅「季楽里あさひ」と連携した情報発信のほか、若者の移住・定住化、農業後継者の育成、地域包括ケアシステムの充実による高齢者支援など多岐にわたる施策を実施しています。

令和4年度からは、新たな取り組みも展開しているところです。本市においても少子化問題は深刻な状況にあるため「ストッブ少子化大作戦」と題した、結婚から出産、子育て、定住を一連のものとして捉え、さまざまな事業を一体的かつ効果的に組み合わせること、切れ目のない支援を推進します。

また、世界的な製薬メーカーであるノボ・ノルディスクファーマ社と、千葉大学医学部附属病院との包括連携協定に基づき、糖尿病患者の発生抑制および2型糖尿病患者の重症化予防のための共同研究「CCDプロジェクト」を進めています。

今後も、多くの市民参画の機会を設け、対話による開かれた市政運営を行うほか、市議会や多くの関連機関・団体などとも連携し「チーム旭、オール旭」で、日本一住みよいまちを目指したいと考えています。

「官民連携による持続可能なまちづくり」
『生涯活躍のまち・みらいあさひ』

旭市では、人口減少・少子高齢化の進展に歯止めをかけ、将来にわたり持続可能なまちづくりを行うため、旭市生涯活躍のまち構想を重点戦略として位置づけ、その実現に向けて取り組んできました。

本事業は、最大の地域資源である旭中央病院を核として、その隣接地3.5haの土地に、「安心」「暮らし」「交流」「連携」の機能を併せ持つ拠点を官民連携事業で開発する新たなまちづくりです。平成30年度に事業主体となる民間事業者の公募を実施し、イオンタウン(株)を代表事業者とするグループを選定。本年4月23日に商業施設イオンタウン旭と、公共施設である多世代交流施設おひさまテラスの開業をもって、まちびらきを迎えました。

今後も、商業施設の南側に特別養護老人ホームや移住者向けの住宅の建設を予定しており、みらいあさひを拠点として、さびを拠点として、地域全体に好循環が生まれることが期待されています。



■生涯活躍のまち・みらいあさひ

あなたの「やりたい」を実現しませんか
『旭市多世代交流施設おひさまテラス』

イオンタウン旭の2階に開業した「おひさまテラス」は、イオンタウン(株)が指定管理者となり、民間事業者ならではのノウハウやアイデアを活かした管理運営を行っています。



■旭市多世代交流施設おひさまテラス

面積約2千2百㎡の館内は、天井が高く開放的な空間で、多様な機能を有する各種レンタルスペースや屋内公園、6千冊を超える本に囲まれた居心地の良いフリースペースがワンフロアに広がっています。

「子育てを通して、まちの人々がつながり、支え合い、共に育む場」を目指して設置した当施設は、自己実現の場として、また、新たな交流と学びを支援するイベントや講座を受講できる場として活気にあふれています。

開設からわずか4か月で14万人を超える来館者を迎え、多世代が交流する賑わい拠点として日々成長を続けています。多様性や個々の可能性の発見を起点とし、年代や属性に関わらない「個育て」に取り組み、将来的なまちの育成につながることを目指します。

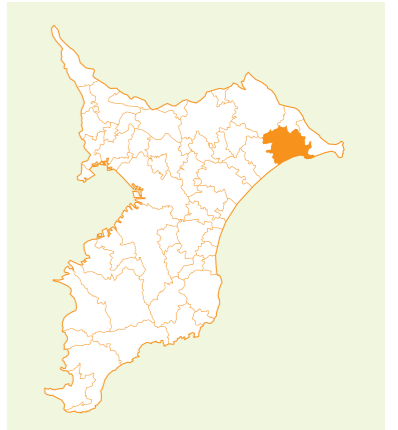
市役所/〒289-2595 千葉県旭市二2132 TEL/0479-62-1212
ホームページアドレス <https://www.city.asahi.lg.jp>

旭市データ



市章
旭の頭文字「a」をモチーフに、青色は海を、緑色は豊かな自然を、全体のシルエットは、それらの自然と大地の恵みの中で、健康で元気はつらつ躍動する旭市民と、未来へと飛躍する活力ある旭市の姿を現しています。

人口	63,630人
男性	31,494人
女性	32,136人
世帯	26,958世帯
人口世帯数	2022年9月1日現在



旭市イメージアップキャラクター
あさビー

「ロケのまち旭」を目指して
『あさひロケーションサービス協議会』

本年4月に、「(株)地域活性プランニング」と包括連携協定を締結し、主にロケツーリズムという手法を用いたシティブロモーションの推進をスタートさせました。

7月には、民と官が連携した組織として「あさひロケーションサービス協議会」を設立し、ロケの誘致や撮影支援を関係機関や市民が一緒になることで、より一層協力できる体制を整えました。

ロケの実施に伴う飲食、宿泊などの直接的な経済効果への期待はもちろん、ロケの実績を重ねることで、ロケの聖地を作り、観光客を招き入れ、更には関係人口を増やす取り組みも進めていきます。

また、映画やドラマ、CMなどの撮影に対する協力とロケの誘致を通じて、旭市の魅力と認知度の向上、市民の郷土愛の醸成を高めることも目的としています。

今後、メディアで旭市を目にすることも多くなってくると思いますが、ぜひ「リアル旭」も体感しにお越しください！



■「打ち上げ花火、下から見るか?横から見るか?」記念モニュメント

鎌ヶ谷市

KAMAGAYA City

今を大切に未来に希望を持てるまちづくりを目指して



鎌ヶ谷市長 芝田 裕美

鎌ヶ谷市は、「子育てがしやすいまちづくり」「お年寄りや障がいを持っている人が安心して暮らせるまち」「災害に強い安全、安心なまちづくり」「にぎわいあふれる発展し続けるまち」「緑にあふれ、豊かな産業が育つまち」の5つの政策の実現に向け取り組んでいます。中でも緊急に取り組むものとして、次の3つの事業の早期実現に向けて取り組んでいます。

1 点目は、新型コロナウイルス感染症対策で

新型コロナウイルスは、今だ収束の気配を見せず、様々な分野で大きな影響を与えています。

このような中、鎌ヶ谷市では、新型コロナウイルス感染症対策として、引き続きワクチン接種に取り組むとともに、小中学校や介護サービス施設などでのPCR検査の実施や同居親族が感染した際の施設への短期入所やヘルパーの派遣などの暮らしの支援のほか、打撃を受けた地域

経済の活性化を目的にプレミアム商品券の発行などの取り組みを行っています。

2 点目は、子育て世代への支援です。

全国的に少子化が進む中、本市においても少子化対策は喫緊の課題となっています。

また、長期化する新型コロナウイルスの感染症の影響も踏まえ、未来を担う子ども達の健やかな成長を支援するため、子育て世代の経済的な負担軽減策の拡充を図ってまいりました。

経済的な支援として、令和3年10月から子ども医療費助成の対象を高校生等まで拡大するとともに、多子世帯の保育料や給食費の負担軽減、新生児に対する出産給付金の支給などの取り組みを行っています。

3 点目は、北千葉道路の整備を見通したまちづくりです。

市川市と成田市を結ぶ北千葉道路は、開通すると市内の交通渋滞の緩和や利便性の向上が見込まれ、沿道や周辺の土地利用が図れるなど、鎌ヶ谷市発展の起爆剤となる道路となります。

そのため、北千葉道路の早期全線開通に向けた要望活動を行うなど、北千葉道路の整備を見通したまちづくりを進めています。

このように、今後も様々な取り組みを進め、今を大切に、そして未来に希望を持てるまちづくりを目指し、全力で市政運営に取り組んでまいります。

豊かな自然と高い利便性を兼ね備えたまち

鎌ヶ谷市は、千葉県の北西部に位置し、緑豊かでなだらかな北総台地の上に広がる総面積21・08km²のコンパクトなまちです。

市内には東武アーバンパークライン（東武野田線）、新京成線、北総線、成



■新鎌ヶ谷駅前広場

田スカイアクセス線の鉄道4路線が乗り入れ、都心から25km圏内にあることから、首都近郊の住宅都市として発展してきました。

市の中心に位置する新鎌ヶ谷駅周辺には、大型商業施設、総合病院をはじめとした医療施設、保育園などが整備され、鉄道を利用すれば、都心（日本橋・浅草など）に直通で約30分、船橋・松戸・柏などの沿線都市にも20分以内で到着するほか、成田空港と羽田空港にも直通で行くことができます。

また、本市は、千葉県北西部地域において比較的揺れにくい地盤に位置し、災害に強いまちとしての地理的強みも持っています。

本市は着実な人口増加により、昭和46年9月の市制施行時に4万4760人だった市の人口は、平成30年8月には11万人を突破しました。

こうした発展の中にあいながら、豊かな農地や緑の環境を持ち、市の特産物である梨畑も多く、自然と調和した住みやすい落ち着いたまち並みが広がっています。

子育てにやさしいまち

鎌ヶ谷市では、妊娠、出産、子育て、学校教育に至るまで切れ目のない支援を展開し、子育て世代が安心して子育てができる環境づくりに力を入れて取り組んでいます。

民間保育所や小規模保育事業所、認定こども園の積極的な誘致等に取り組んだ結果として、平成27年度から令和4年度までの8年連続して待機児童ゼロを達成することができました。

子育て支援施設の整備として、東部地区に市内6カ所目となる児童センターの整備を予定していますが、各児童センターでは、保育士と保健師が連携して、「子育て親子の交流」や「子育ての悩み相談」、子ども達には「遊びや体験教室」を開催しています。

また、小中学校における教育環境の整備として、トイレの洋式化やICT環境の整備を行うとともに、学習指導の面では、少人数教育指導教員や特別

支援教育推進指導教員を全校に配置し、ALIT（外国語指導助手）、学校図書館

司書、理科支援員、ICT支援員などの専門スタッフやサポーター教員による、きめ細かな指導を推進しています。



■つどいの広場

見どころいっぱい

鎌ヶ谷市の梨は、全国一の生産量を誇る千葉県でも有数の産地として知られています。特に梨のシーズンには、市内に多数の直売所がオープンし、食べごろの梨がずらりと並びます。直売所の梨は、完熟した一番おいしい状態で収穫され、店頭に並ぶため、お人気は格別です。



■鎌ヶ谷市の梨

人気の「幸水」に始まり、「豊水」「あきづき」「新高」など8月上旬から10月上旬頃まで秋の味わいを楽しむことができます。販売だけでなく、一部の農園では、梨狩りも実施しています。自分の手で収穫し、もぎたてを味わうことができます。

また、本市にはプロ野球球団である北海道日本ハムファイターズのファーム球場があります。一軍や大リーグで活躍する多くの選手が、この球場で練習し汗を流してきました。

球場では、臨場感あふれる試合が行われ、選手と触れ合える機会も多く、近くでプロ野球選手を見ることもできます。シーズンを通じて、子どもから大人まで楽しめる様々なイベントが開催され、市内外から多くの人が訪れ、賑わっています。

鎌ヶ谷市データ

市役所/〒273-0195 千葉県鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2-6-1 TEL/047-445-1141
ホームページアドレス <https://www.city.kamagaya.chiba.jp>



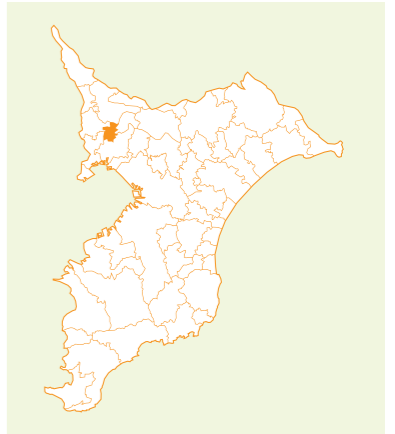
鎌ヶ谷市マスコットキャラクター
かまたん



市章

カタカナで「カマガヤ」を円形にし、円は和を表します。横の広がり市の発展を意味します。

人口世帯数	人口	109,704人
	男性	54,070人
	女性	55,634人
	世帯	51,446世帯
		2022年9月1日現在



芝山町

SHIBAYAMA Town

自信と希望を持って暮らせる町を目指して



芝山町長 麻生 孝之

芝山町は、千葉県の北東部、下総台地に位置しており、東西8・4km、南北10・5km、総面積43・24km²の成田空港に隣接した町です。空港の開港に伴う激動の歴史をたどるなか、1955年に町が誕生し2022年現在で67年目を迎えています。

丘陵地に谷津が入り組む複雑な地形が特徴で、のどかな里山風景が楽しめる土地であり、野菜・果物・花卉の生産や稲作が盛んな地でもあります。

また、日本を代表する国際空港の近くに位置することから工業団地が誘致され、多くの企業が集まっています。

現在、当町では2つの大きな国家プロジェクトが進められており、新たな町づくりの根幹となる大切な時期です。圏央道の整備や成田国際空港の3本目の滑走路建設など、町の経済を飛躍的に向上させる国の事業を最大限

に活かした「持続可能な町づくり」に取り組んでおります。

インフラ整備においては、令和元年に策定した都市計画マスタープランをもとに計画的な土地利用を図り、空港機能強化に伴う移転代替地を含めた町内3地区の住宅拠点整備を推進しております。

また、子育て支援や教育環境に恵まれた町を実現し、将来的な人口増加につなげていくことも重要です。子育て支援と教育を一体化させ、子どもたちの成長に寄り添った切れ目のない体制づくりに努めてまいります。

子育て支援については、子育て環境のさらなる充実を図るため、本年6月に「子育て支援センター」が新たにオープンし、就学前の子どもたちとその保護者を対象に、子育てに関する相談や親子同士の交流のできる憩いの場となっております。

教育では、教育環境の向上や生涯を通じた学習活動の推進、文化・スポーツ活動の推進、共生社会の推進の方針に沿って整備し、町の文化を守り育みながら、次世代に継承していきます。

今後も、町の未来をしっかりと見据え、基幹産業である農業も成長分野として捉えながら、空港と地域の発展が好循環する町づくりを目指して、確かな一歩を着実に進んでまいります。

限りなく空に近い町

成田国際空港に隣接した芝山町は、頭上を見上げると、世界各国の航空機が飛び交うダイナミックな景観が町内各所で目に入る限りなく空に近い町です。

A滑走路から約580mに位置する「ひこうきの丘」では、機体が間近に迫るような迫力満点の光景が体感でき、丘の上から空港が一望できることから、大人から子どもまで、幅広い方々に大人気の観光スポットとなっております。丘の頂上に設置されているハート型モニメントの前で、航空機を背景にした記念撮影もおすすめです。



■ひこうきの丘

また、航空機の実物展示やフライトシミュレーター体験などが人気の「航空科学博物館」、水辺の花木を鑑賞できる公園「芝山水辺の里」、産直農産物販売所やレストランのある「空の駅風和里しばやま」など、空を身近に感じることのできる観光スポットも町の魅力です。

町では、これらの観光スポットが点在する北東エリア一体を「スカイパークしばやま」と名付け、国内外からの交流人口獲得に向けた道路網や公共交通網の整備及び充実などに取り組んでいます。

いにしへの風が薫る町

数多くの埴輪や古墳が発見され、歴史ロマンにあふれた町として知られている芝山町。町一帯は遺跡の宝庫で、かつては500基を超える古墳があったとされています。

芝山町周辺で最も大きな前方後円墳「殿塚・姫塚」は、古墳時代後期のものといわれる国指定史跡です。昭和31年に行われた発掘調査の際、全国で初めて人物や動物などの形象埴輪の行列が出土したことで知られています。

さらに、昨年4月にリニューアルオープンした「芝山古墳・はにわ博物館」では、芝山古墳群などから出土した遺跡や埴輪について学んだり、精巧に復元された古代衣装や堅穴住居を通して、古墳時代の生活と技術に触れることができます。

また、毎年11月の第2日曜日に開催される「芝山はにわ祭」は、古代の心の豊かさや素晴らしさを振り返るため、昭和57年から始まった芝山町の一大イベントです。古代人に扮した一行が殿塚・姫塚や芝山公園、芝山仁王尊を練り歩く様子は圧巻で、古墳時代に思いを馳せるタイムトリップへと誘います。



■芝山古墳・はにわ博物館

豊かな自然があふれる町

豊かな水と肥沃な土地に恵まれた芝山町は、県内有数の農業地帯。大地の恵みと人の技が詰まった米やスイカ、ニンジンなど、芝山町の農産物はどれも一級品です。

芝山はにわ道沿いに位置する「道の駅風和里しばやま」は、地元の新鮮食材をはじめ、花や惣菜、お土産などが購入できる地域交流スポットとして、連日にぎわっています。

「空の駅風和里しばやま」では、農産物直売所のほか、地元の新鮮素材をふんだんに使ったレストランや手ぶらで楽しめるパークキューガーデンが併設されており、町内外から多くの方が訪れます。

また、のどかな田園風景や四季折々の花が彩る里山といった自然環境も芝山町の魅力の一つです。「芝山公園」や「芝山水辺の里」などは、豊かな自然を肌で感じることのできる観光スポットとなっております。

さらに、春は「竹の子狩り」や「田植え体験」、秋には「稲刈り体験」など、季節のイベントには多くの人が参加し、四季の自然を楽しめます。



■空の駅風和里しばやま



■道の駅風和里しばやま

芝山町データ

町役場/〒289-1692 千葉県山武郡芝山町小池992 TEL/0479-77-3901
ホームページアドレス <https://www.town.shibayama.lg.jp>



町キャラクター
しばこくん



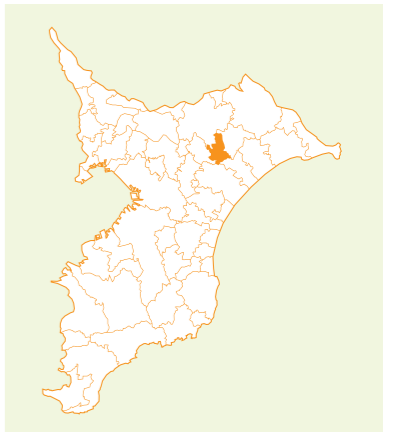
町章

円型は合併の和と結束とを示し、4枚の翼は町の飛躍を表わしています。

人口世帯数

人口 6,958人
男性 3,546人
女性 3,412人
世帯 3,041世帯

2022年9月1日現在



千葉県生誕150周年記念事業について

～県生誕から150周年を振り返り、続いていく未来(100年後)に思いを馳せる～

これまでの千葉県を振り返る
～県誕生から「県民の日」制定まで～

明治4年7月の廃藩置県によって、26県となった房総地方ですが、その後の改置府県により、11月に印旛県、木更津県、新治県が誕生しました。さらに2年後の明治6年6月15日、印旛県と木更津県が合併し、千葉県が生まれました。権令(現在の知事)には、印旛県と木更津県の権令であった柴原和が任命され、県庁は、両旧県の接する地である千葉郡千葉町(現在の千葉市)に置かれました。



明治中頃の千葉県庁

当時の千葉県の人口は約103万人で、そのうち農業従事者が58万人余で半数を超えていました。また、145の町と2640の村があり、明治7年の千葉県庁は、庶務課・租税課・出納課の3課体制でした。

それから100年後の昭和48年6月15日、「千葉県誕生100周年」を振り返り、郷土づくりの将来を県民とともに考える」として、県政100年の記念式典が千葉県文化会館において挙行され、先覚者の顕彰等が行われました。



また、20歳以上30歳未満の青年を海外に派遣する「あすへの翼」や、夏休みを利用して行われた高校生の東南アジア派遣、少年自然の村の設置、農業祭、水産祭、植樹祭等の様々な記念事業が実施されました。

昭和59年には、人口が500万人を突破したことを記念して、6月15日を「県民の日」に制定しました。「県民の日」は、「県民が、郷土を知り、ふるさとを愛する心をはぐくみ、共に次代に誇りうる、より豊かな千葉県を築くことを期する日」として制定されており、現在ではすっかり定着し、毎年、県民の日を中心に様々なイベントや県内施設などの割引、無料開放等が実施されています。

令和5年6月15日は千葉県生誕150周年!

そして、明治6年から150年が経った令和5年、いよいよ千葉県は生誕150周年という節目の年を迎えます。

千葉県では、この節目の150周年をこれまでの150周年を振り返るだけでなく、続いていく未来(100年後の千葉県)を県民みんなで考える機会とするため、コンセプトやキーワードに沿った記念事業を展開していきます。また、県内外から人を呼び込む絶好の機会と捉え、市町村が主体となり広域で実施する中核イベントや、市町村ごとに実施する記念行事を募り、県内全域で盛り上げていきたいと考えています。

来年に向けた機運醸成～令和4年度の取組～

来年の150周年に向けて、今年度から様々な事業を進めています。

(1) 150周年記念ロゴマークの制作

150周年事業を、統一感を持った事業とするため、県のマスコットキャラクターであるチーバくんのロゴマークを生みの親である坂崎千春さんをお願いして新たに制作中です。

150周年の年となる令和5年1月頃から、記念事業に賛同いただける事業者の募集

を開始する予定です。この「賛同行事」では、150周年記念ロゴマークを活用できるようにして、一緒に盛り上げていただきたいと考えています。



(2) ちば文化資産の追加募集

「ちば文化資産」は、平成30年に東京オリンピック・パラリンピックの文化プログラムの一つとして、千葉の文化的魅力を再認識していただくため、県民投票等により選定した、多様で豊かなちば文化の魅力を特徴づけるモノやコトです。

今年度は、千葉県生誕150周年を契機に、千葉県の文化の魅力を再認識していただき、未来に継承していくため、「ちば文化資産」を150件に増やす追加選定を行います。追加候補の募集は既に終了していますが、追加する39件を選定する県民投票は、11月中旬から開始予定です。ぜひご参加ください。

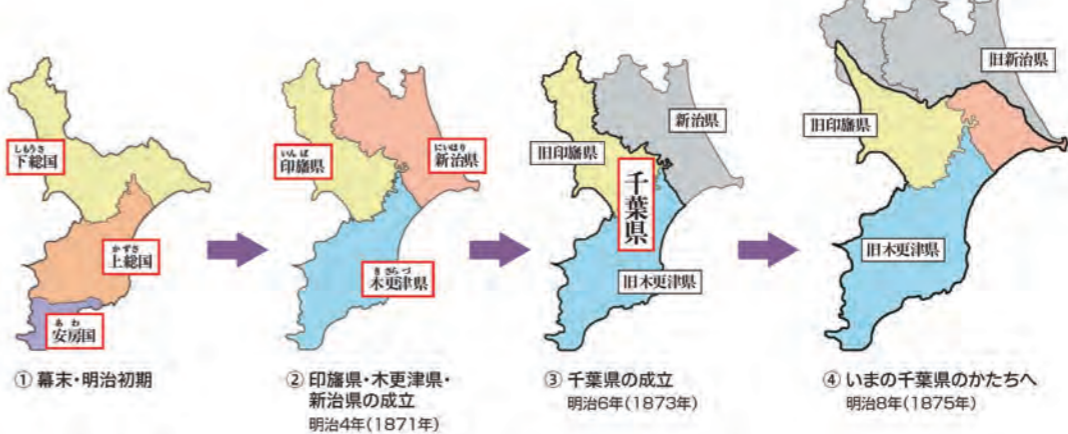


(3) 切手デザインコンテストの開催

また、千葉県生誕150周年記念「ちば文化資産」オリジナルフレーム切手デザイン

コンテストも実施中です。皆様からご応募いただいた絵画・写真作品の中から県民投票により、10点の作品をオリジナルフレーム切手のデザインとして採用します。なお、応募作品は順次、千葉県立美術館や県内商業施設等で展示する予定です。会場でもインターネットでも投票することができます。たくさんの方の参加をお待ちしています。このフレーム切手は、令和5年6月から県内各郵便局において販売される予定ですのでお楽しみに。

千葉県のなりたち



千葉県環境生活部
スポーツ・文化局
文化振興課

千葉県生誕150周年記念事業

テーマ ～県生誕から150周年を振り返り、続いていく未来(100年後)に思いを馳せる～

<p>背景</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症や自然災害による経済や県民生活への影響 文化の祭典でもある東京オリンピック・パラリンピックの財産の継承 豊かな自然環境と優れた都市環境を持つ本県ならではの多様な文化資源 東京に隣接する一方で、三方を海に囲まれ、里山等の豊かな自然に囲まれた県土 	<p>千葉県生誕150周年記念事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○コンセプト 東京の隣接性を意識しつつ、千葉の豊かな自然環境(海、里山、川、水辺)を活かす ○キーワード 食、アート、音楽、映像、テクノロジー、カンファレンス、SDGs <p>市町村が主体となって実施する中核イベントや記念行事を募集し、県から補助金を交付</p>	<p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内外の交流人口増加による地域経済の活性化 地域の魅力を再発見することで郷土への誇りを高め、県民の千葉への愛着を深める 千葉のブランド価値の創出・向上 新たな文化芸術の価値を創造できる社会
---	--	--

令和5年6月～令和6年6月までの1年間を150周年と位置付け、これまでの150周年を振り返るとともに、続いていく未来(100年後の千葉県)を県民が考える機会に

令和三年度 市町村普通会計決算・健全化 判断比率(見込み)の概要

令和三年度市町村普通会計決算・健全化判断比率(見込み)の概要を紹介します。

1 決算規模(第一表)

令和三年度の県内五十四市町村の普通会計決算規模は、歳入総額二兆七、七五九億九千九百万円(前年度比一三・〇%減)、歳出総額二兆六、五一八億四千万七百万円(前年度比一四・一%減)となり、歳入・歳出ともに十三年振りに前年度比減となりました。

2 決算収支

歳入歳出差引額から翌年度に繰り越すべき財源を控除した実質収支は、一、〇〇四億八千四百万円、前年度に対し二七・〇%の増となりました。

なお、十五年連続して、県内の全市町村において実質収支が黒字となりました。

3 歳入

市町村税は、一兆四四七億一千九百万円、固定資産税や市町村たばこ税の増があった一方

少などにより、前年度に対し三七・一%の減となりました。

5 財政構造の弾力性

経常収支比率は、四・六ポイント減の八六・六%と前年度から低下しました。

また、九五%を超える団体は八団体減少し、財政構造の弾力性に改善が見られました。

6 将来の財政負担

令和三年度末の債務総額(地方債現在高と債務負担行為翌年度以降支出予定額の計)は、二兆七、七六四億九千九百万円、前年度末に対し〇・六%増となりました。

また、令和三年度末の積立金(財政調整基金、減債基金、その他特定目的基金)の現在高は、四、七三三億六千万円で、財政調整基金や減債基金の積立が増加したことにより、前年度末に対し一三・七%増となりました。

債務総額から積立金現在高を減じた将来の財政負担は、二兆三、〇三一億九千九百万円で、前年度末に対し一・八%減となりました。

7 健全化判断比率(第二表)

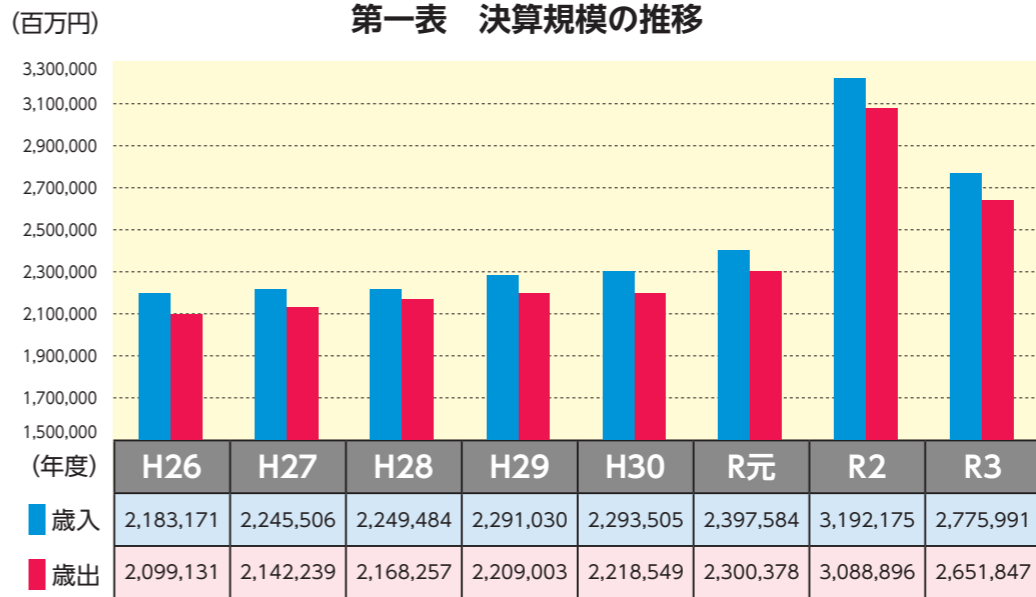
「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、令和三年度決算に基づく「健全化判断比率」を市町村において算定したところ、すべての市町村でいずれの指標においても早期健全化基準を下回りました。

第二表 令和3年度決算に基づく健全化判断比率

地方公共団体の名称	健全化判断比率		実質赤字比率		連結実質赤字比率		実質公債費比率	将来負担比率
	早期健全化基準	健全化基準	早期健全化基準	健全化基準	早期健全化基準	健全化基準		
千葉市	—	(11.25)	—	(16.25)	11.2	116.0		
銚子市	—	(12.76)	—	(17.76)	12.0	92.8		
市川市	—	(11.25)	—	(16.25)	1.6	—		
船橋市	—	(11.25)	—	(16.25)	2.9	15.5		
館山市	—	(13.07)	—	(18.07)	5.5	26.7		
木更津市	—	(11.88)	—	(16.88)	3.8	0.3		
松戸市	—	(11.25)	—	(16.25)	1.4	3.3		
野田市	—	(11.68)	—	(16.68)	4.8	13.4		
茂原市	—	(12.51)	—	(17.51)	10.6	84.3		
成田市	—	(11.55)	—	(16.55)	8.6	99.4		
佐倉市	—	(11.70)	—	(16.70)	1.4	—		
東金市	—	(12.89)	—	(17.89)	3.1	32.7		
旭市	—	(12.56)	—	(17.56)	8.9	—		
習志野市	—	(11.58)	—	(16.58)	7.7	26.9		
柏市	—	(11.25)	—	(16.25)	2.3	—		
勝浦市	—	(14.61)	—	(19.61)	7.0	39.0		
市原市	—	(11.25)	—	(16.25)	5.3	11.9		
流山市	—	(11.54)	—	(16.54)	1.1	45.1		
八千代市	—	(11.54)	—	(16.54)	5.9	5.5		
我孫子市	—	(12.03)	—	(17.03)	1.6	—		
鴨川市	—	(13.31)	—	(18.31)	9.4	86.6		
鎌ヶ谷市	—	(12.36)	—	(17.36)	4.7	36.8		
君津市	—	(12.51)	—	(17.51)	3.3	27.7		
富津市	—	(13.03)	—	(18.03)	8.2	46.2		
浦安市	—	(11.36)	—	(16.36)	8.2	37.1		
四街道市	—	(12.58)	—	(17.58)	1.8	—		
袖ヶ浦市	—	(12.77)	—	(17.77)	2.5	6.6		
八街市	—	(12.83)	—	(17.83)	6.5	30.4		
印西市	—	(12.25)	—	(17.25)	0.2	2.2		
白井市	—	(12.94)	—	(17.94)	4.4	32.7		
大都市平均					11.2	116.0		
都市平均					5.5	25.7		
町村平均					6.0	7.8		
県平均(大都市除)					5.7	20.0		
県平均(大都市含)					5.8	21.7		

※実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率において比率が算出されない団体は「—」で示す。 ※実質公債費比率の早期健全化基準は25.0%。
※将来負担比率の早期健全化基準は350.0%(政令市400.0%)。 ※平均値は単純平均である。

第一表 決算規模の推移



千葉県総務部
市町村課財政班

で、新型コロナウイルス感染症の影響等に伴う個人住民税所得割の減少などにより、前年度並みの水準となりました。

各種交付金のうち、地方消費税交付金は、一、四四三億九千九百万円で、前年度に対し九・二%の増となりました。

地方交付税は、二、〇八八億九千九百万円で、国税収入の増に伴い普通交付税が追加交付されたことを受け、前年度に対し二六・〇%の増となりました。

その結果、一般財源等(臨時財政対策債等を含む)は、一兆五、四〇四億七〇百万円で、前年度に対し五・七%の増となりました。

また、国庫支出金は、六、五一八億九千九百万円で、令和二年度に実施した特別定額給付金の影響などにより、前年度に対し四一・五%の減となりました。

4 歳出

義務的経費は、一兆四、〇四一億九千九百万円で、子育て世帯への臨時特別給付金の影響による扶助費の増などにより、前年度に対し一三・三%の増となり、九年連続の増加となりました。

投資的経費は、二、五四一億八千九百万円で、施設等の整備が進捗したことや、令和元年度台風等災害に対応する災害復旧事業が終了したことなどから、前年度に対し六・二%の減となりました。

その他の経費は、九、九三五億四千万円で、特別定額給付金事業の終了に伴う補助費等の減

「スマート市役所」を目指した「戦略的なデジタル化の推進」

はじめに

スマートと聞くと、「すらり」としている」などの意味が頭に浮かぶが、「機敏に」、「賢く」、「洗練された」などの意味も持つ。現在、日常生活における様々な情報取得や手続、購入などは、ほとんどがスマートフォンで可能であり、さらに、電子マネーやキャッシュレス決済により、支払いが完結している。ともに、「機敏に」、「賢く」、「洗練された」対応である。

これらの社会動向と現在の市町村の業務運用を比較し、デジタル化の推進を冷静に進めていかななくてはならない。

各地方自治体では、令和二年十二月に閣議決定された「デジタル・ガバメント実行計画」を受け、重点的に取り組むべき事項・内容の具体化と、国の支援策等がとりまとめられた「自治体デジタル・トランスフォーメーション推進計画」を基本とし、デジタル社会の構築に向けた取組を着実に進めていくことが求められている。また、重点取組事項とし、「自治体情報システムの標準化・共通化」、「マイナンバーカードの普及促進」、「行政手続のオンライン化」、「AI・RPAの利用促進」、「テレワークの推進」、「セキュリティ対策の徹底」の6項目が掲げられているが、どれもが、多くのステークホルダーの関与と

様々な課題があり、一筋縄ではいかないものばかりである。特に、「自治体情報システムの標準化・共通化」は、令和七年度中に、住民基本台帳や個人住民税などの二十業務を、国が用意するガバメントクラウド上で運用するもので、国の示した標準仕様で構築した標準準拠システムへの移行について、原則、全ての地方自治体が対応するものである。

前提として、管理する住民情報は、徹底的なセキュリティ対策が必要となるが、地方自治体の枠を越えて活動する住民や企業の利便性を考慮すると、団体ごとに規格等が異なると利便性の妨げとなり、又、今後の更なる社会全体のデジタル化を進める観点からも、標準的機能を各自治体が利用することが望まれるものである。これらが、達成されることにより、近い将来、「あらゆる手続が役所に行かずにできる」、「必要な給付が迅速に行われる」ことや、補助金等においてもデータを駆使してニーズに即したプッシュ型のサービスを簡単に実現するなど、利用者目線の改革を進めていくことが可能となり、最終的には、窓口での手続や証明書発行を必要としない新たな役所を創造することを思い描きながら、着実に取組を進めていかなければならない。

スク・課題管理表、アセスメント・行動計画など、ツールとの関係性を理解したうえで、個人でも関連するツールを作成できる、もしくは、規模や重要度により、必要性を判断できるレベルに到達することを目標としている。

結果として、感覚でしかないが、それぞれの作業の抜け漏れが減少、さらに、システム事業者等との打合せが迅速となり、また、担当職員が、「プロジェクトマネジメント」について、一定のレベルで理解していることから、コンサルタント事業者は、プロジェクト管理を優先した作業から、より高度な取組の検討や、課題の整理に臨める状況となり、相乗効果を生んでいると実感している。

なお、様々な関係者と関与し、課題解決を基本とした取組を進めていくデジタル化の推進は、特に、ステークホルダーマネジメントが重要となる。今までは、利害関係者の管理が主眼であったが、今後は、利害関係者に、いかに協力者になつてもらえるか、また、協力者になつてもらうために、効果等の説明を適切に行う事に、力を注ぎ戦略的に推進する必要がある。

「デジタル」の業務プロセス

令和二年七月、「経済財政運営と改革の基本方針2020」において、デジタルニューディールとし、「次世代型行政サービスの強力な推進」における、デジタル・ガバメント実行計画の見直しや、行政手続の抜本的なオンライン化、ワンストップ・ワンズオンリー化などが掲げられた。本市では、これらを踏まえ、今までのシステム化や業務の効率化とは、異なる根本的な

専門家
読み解く

自治体の
今



松戸市 総務部
情報政策課 デジタル戦略担当室長
(兼 情報政策課専門監)

黒澤 聡史

くろさわ さとし ●
平成9年度入庁。システム部門においては、メインフレームの運用から、オープンシステムへの移行、プライベートクラウドの導入、庁内システムの新規導入やリプレイスなどに従事し、各種データ連携やプロジェクト管理に精通。また、定額給付金作業や、社会保障・税番号制度の導入も担当し、システム経費の精査にも携わっている。

また、各地方自治体のデジタル担当職員や情報システム担当職員は、既に導入のシステムの運用や保守対応に上乗せし、新たな取組の準備、関係事業者との打合せが必要となり、さらにその負担は増している。

本市においても、「スマート市役所」を目指す取組等を、大局的な視点で組織行動を計画・遂行する方策となる「戦略的」な対応を意識し、可能な限り、効率的且つ効果的に進め始めているため、多少でも、県内各市町村のご担当者の方の参考になれば幸いです。

「プロジェクトマネジメント」の重要性

本市では、平成十九年度に住民基本台帳や個人住民税等の住民系基幹システムをホストコンピュータから、オープン系パッケージシステムに移行した。さらに、平成二十六年には、平

変化が開始する想定と、改善ではなく改革の意識をもち、令和二年九月より、今後のデジタル化の方針を検討するため、各部の担当者を集めた検討協議を開始した。

また、令和二年十二月に「自治体デジタル・トランスフォーメーション推進計画」が通知され、国の動向を踏まえた計画的な取組を行うことが明確に示されたため、全庁的な方針を作成することとし、令和三年七月に「松戸市行政デジタル化ビジョン」を策定している。

ビジョンの作成の過程においては、全所属に対し、職員の意見を聴くための、アンケートを実施したのだが、この中で、新たな発見となったのが、約62%が、自治体DXやスマート自治体という用語の印象に対し、「良い印象」または「概ね良い印象」をもっており、約68%が、「デジタル化の推進に取り組んでいくべき」だと、回答していた。つまり、7割程度の職員は、現状に満足しておらず、危機感を感じ、デジタル化を進めることには、賛成しているものであった。

また、アンケートの意見を集約すると、市民・企業等団体からの申請について、紙の申請書を削減し、手入力を減らすことを目的とした電子化の推進等の「市民サービス」に係るもの、電子決裁や勤怠関連のシステム化整備を早期に進め、不要な時間の削減、ペーパーレス化などの「行政運営」に係るもの、デジタルを活用した防災関係や安全・安心なまち、デジタルデバインドの対策推進などの「社会基盤」に係るものの3つに分類された。

ビジョンで設定した基本方針は、これらの3

つの分野でバランスよく進めていくことを意識し、「はなれていても つながる スマート市役所」、「はやい シンプル セキユア スマート行政」、「安全・安心・便利・快適 スマートシティ」としており、どれかが飛びぬけても、どれかが未対策でも適切な効果は発揮しないと考えている。

「ハブ」機能としての役割の重要性

自治体DXを推進する市町村の役割として、最も重要なのは、様々な部分での「ハブ」という考え方だと思っている。住民と役所と職員の「接点」をデジタル化により、いかに「機敏に」、「賢く」、「洗練された」、「心地良い状態」を創り出すことができるかを考えなければならぬ。

本市の取組のひとつとして、令和三年二月より、「総合案内AIチャットボット」が稼働しているが、市民から問合せの多い質問をAIが回答、もしくは、公式ホームページの情報に紐づけるものである。本来であれば、住民が、庁舎の窓口に来る、電話問合せをする、ホームページを検索し、回答を探すものであるが、公式ホームページのフローティング、LINEのリッチメニューなどの入り口から、アプリを利用でき、事前に設定した約2千のQAにより、最適な案内や回答を行っている。このサービスは、窓口や電話以外の接点を新たに増やしたもので、さらに24時間365日の稼働により、休日という接点の溝を埋めるものもある。また、自治体専用のシステムであり、同じエンジンを使用しているため、多

仮想空間上の庁舎で、職員のアバターによる説明も含め、十分に実施可能となる。すでに、韓国ソウルでは、2023年中に、これらの公共サービスを実現するとの、報道がされている。

よって、地方自治体のデジタル化の取組もこの様な先の可能性を踏まえ、後々、効果的な機能とするために、無駄を防ぎ、優先度を明確にしたうえで、可能な限りトータルコストの想定と削減を見据えた対応を考えなくてはならない。

今後の展望として、主なものを3点挙げると、まず、二つ目として、市民との様々なやりとりをデジタルで完結するための、適切な技術の活用と導入、広域化や先を行く民間企業のデジタル化と併合できる社会基盤化が必ず必要となる。

その為には、住民情報を管理するシステムが、高いセキュリティを担保された形で、全体集中化が必要となるが、これについては、現在、国と各市町村で令和七年度中の対応を目指す「ガバメントクラウド」を活用した住民基本台帳や個人住民税などの二十業務の標準化・共通化が、間違いなく鍵となる。よって、本市も、様々な課題はあるが、期間内での対応を目指していかなくてはならない。

くの地方自治体が活用すればするほど、標準化された質問に対する回答データが利用でき、学習スピードも増していく。なお、現在、市町村の公式ホームページは、職員でも、短時間で求める内容にたどり着くことが難しく、それを適切に検索するツールとしても活用されており、現時点では、月約6千件の質問に対応し、住民と職員の中間の「ハブ」として、機能している。

もうひとつの取組として、令和四年四月に、「デジタルデバイス等に関する協定」をソフトバンク株式会社と締結した。既にスマートフォンは、社会と住民をつなぐ「ハブ」とし確立されており、さらに、地方自治体でも、オンライン手続を原則とし、拡充していく中で、情報格差を無くすため、「スマートフォンを持っている市民は、さらに活用できるように」、「スマートフォンを持っていない市民には、その必要性を感じ、所持することに」つなげることを目的としたものである。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症が終息しない現状では、感染リスクにより、集合型の講座の実施は困難なため、他の方策により、継続的且つ費用対効果のある取組を模索していた中、ソフトバンク株式会社の協力により、市内のショップを活用した、個別講座の実施が可能となったものである。

この取組の検討にあたり、意識した「接点」としては、スマートフォンの利用者は、機器の購入や通信サービスの申込、機種の変更や契約の見直しで、ほとんどの場合、ショップを訪れる。また、本市では、多くのショップが駅の近く

とされる。住民のみならず、事業者の対応も含め、各業務における申請手続を、オンライン化もしくはオンラインと窓口の並行化を図り、併せて、それに基づく、業務フローを整備していく。また、早い段階で、新たに発生する手続は、オンラインを基本とした業務構築を原則とし、新たな役所の機能の創造を早めに積み上げていく必要がある。

三つ目として、職員のデジタル人材の育成である。前提として、刻々と変動する状況の中で、コミュニケーション能力が重要となるが、変化への適応、事業者・職員の共感を得るマインドなどを磨くこと、様々なデータを分析・活用し、計画から導入、見直しまで、見据えることのできるデータアナリティクス、プロジェクトマネジメント、運用設計などのスキルを獲得すること、市町村の職員としての、政策対応や行政運営の調整、適切な予算の獲得などのナレッジをバランスよく保持している職員を少しでも早く、多く、育成しなければならない。

また、人材育成を開始する前に、整理が必要な点としては、デジタル化を戦略的に実行する検討体制を整備し、それぞれのレベルに応じた役割を明確化することである。さらに、体制の区分に対する必要な技術の定義より、習得すべき必要な要素を整理し、新規採用や、管理職や所属長の昇格等のアクションポイントも活用し研修などを実施し、ひとまず、期間を設定のうえ、人事部門との連携も行いながら、「デジタル化人材育成方針」等の策定が必要である。

や、ショッピングモールなどに立地している。さらに、受講後に、スマホを利用したいと思った場合には、購入も可能であり、「Android」と「iOS」という二つの操作が異なるプラットフォームの利用方法を日々、教えているショップのスマホアドバイザーが講師となる。

結果的な部分もあるが、駅の近くという場所やスマートフォンという機能、アドバイザーの対応等の面で、住民に対し、「洗練された」心地良い状態」を創り出す「ハブ」がショップであり、感染症対策や機器の購入、複数回の受講やスキルアップも「機敏に」、「賢く」対応が可能な取組となっている。

今後の展望

現時点でも、デジタル技術については、新たなテクノロジーや技術が生まれ、日々、進化し続けている。特に、今後、地方自治体にも影響があるものとしては、新しいビジネスや取引・情報提供活動の場となる仮想空間の「メタバース」、唯一無二のしるしをもったデータの箱となる「NFT」、個々のユーザ端末がデータを直接やりとりし、新たなインターネットの世界を創り出す「Web3」が挙げられる。

また、この3つの基盤機能と、さらに、取引履歴データなどを暗号化技術によって、極めて改ざんが困難な共有型の分散型データベースが構築可能となる「ブロックチェーン」により、例えば、住民のIDを作成・管理することができれば、デジタル住民票の写しやデジタル印鑑証明の発行、デジタル投票が、実際の庁舎ではない

2050年には、人口が25%減少するといわれる中、業務は複雑性を増すが、市町村の職員の増員は、難しい状況である。さらに、職員は、高齢者や子ども等に対する手厚い対応や政策立案に力を注ぐ必要がある、なお一層、効率的に事務を実施し、リソースの余剰を生み出すため、データやAI等のデジタルを徹底的に活用する必要がある。

最後に

今後は、サーバやシステムが価値を持つのではなく、多角的な様々なデータと、それを操れる職員が紛れもない価値となってくる。

本稿執筆時点(8月中旬現在)では、国において、近々、「自治体デジタル・トランスフォーメーション推進計画」が見直されるといわれている。コロナ禍において、生活様式や社会基盤が大きく変化する中、自治体のDXの推進内容も定期的に見直すことは、重要であると思われる。

本市も、変更内容を踏まえ、さらに、整備した体制や、実行した取組と効果を明確にし、「松戸市行政デジタル化ビジョン」のブラッシュアップを検討のうえ、市民と職員に分かりやすい説明を心掛けていきたい。

また、昨今のデジタル化の推進は、「改善」ではなく、「改革」である。技術の進化に伴い、種々のサービスに対する住民のニーズも大きく変化しており、より高度なものや利便性の高いものが強く望まれているため、地方自治体では非常に難しいことであるが、一歩二歩進んだ取組にも挑んでいかなくてはならない。

市町村職員紹介

千葉県に派遣されている市町村職員をご紹介します。

防災危機管理部消防課 窪井忠輔（柏市）



千葉県北西部の中心に位置し、鉄道では中央部をJR常磐線、東部鉄道アーバンパークライン、北部にはつくばエクスプレス、道路では国道6号、16号、常磐自動車道が通り交通の要衝となっている柏市から研修生として派遣されてきました。

現在は、消防課の予防・石油コンビナート班で火災の統計調査や火災予防対策の推進業務に取り組んでいます。

消防課での業務をおし、近年の複雑多様化する火災に適切に対応し、安心と安全を実現できる千葉県をつくるには県内31消防本部と関係を密にし、連携を図ることが非常に重要であることを学びました。

この研修で得た経験や人との繋がりを基に、柏市の市民サービス向上に貢献できるように努めてまいります。

県土整備部都市計画課 伊藤勇氣（匝瑳市）



千葉県の北東部に位置し、豊かな自然に恵まれた日本有数の植木のまちである匝瑳市から、都市計画課に派遣されています。

業務としては、主に市町村の皆様に対するまちづくり支援（都市計画に関する研修の開催など）や、高速道路インターチェンジ等周辺における多様な産業の受け皿づくりの支援を行っています。

派遣前は都市計画の実務経験がなく不安もありましたが、課内の皆様にサポートしていただき、安心して業務に取り組むことができました。

千葉県に派遣されたことにより、業務に対する多様な視点や身につく貴重な経験をさせていたただいて、日々実感しています。この経験を活かし、匝瑳市及び千葉県の発展に貢献できるよう努めてまいります。

総務部市町村課 武元悠香（長柄町）



千葉県の中心に位置し、長生郡に属している長柄町から派遣され、市町村課でお世話になっていきます。当初は不安でいっぱいでしたが、県職員の方々、他の研修生の皆さんに支えていただき、充実した日々を送ることができています。

現在は、行政班で市町村等への情報提供、各種調査のとりまとめ・助言など、県としての視点に立つ日々の業務で、多くのことを学ばせていただいています。また、職員の方々の仕事に対する姿勢や温かく丁寧なご指導、お気遣いなど、市町村課の一員として触れられる全てが勉強になり、充実した研修生活を送ることができています。

市町村課で得た知識や経験、人とのつながりを基に長柄町の行政課題の解決や発展に貢献できるよう、残りの期間も大切に過ごしていきたいと思えます。

市町村職員の紹介

自治落書き

私はダイエット？

私は子どもの頃から、いわゆる「ぼっちゃり」とした体型であった。当時、金遣いの

荒い父のせいで苦しかった家計を支えるため、母はパートに出ていた。パート帰りの母を迎えるのは育ち盛りの私と姉と弟、3人から「お腹減ったー」の大合唱。母はパン屋でもらってきたパンの耳に正月で余った餡子を塗ったものなど、即席のおやつを子の口に突っ込むと、その際に夕食を作るといったことが常態化していた（母は偉大）。続く夕食は通常量が用意され、農家であった祖母のおかげで米には苦勞せず、ご飯のおかわりも許された。

結果、すくすく成長し、小学校高学年にして球のような子（誤字ではない）となる。誰から言われたか忘れたが、曰く、「坂の上から蹴っ飛ばしたら下まで転がっていきそう」。思春期を迎えると少し自分の体型が気になり始めたが、高校生になった姉がパン屋でバイトを始め、廃棄処分となった大量の総菜パンが家に持ち帰られることになると、それらは私の体重に変換されていった。大学生時代には友人から、「痩せたらイケてるかも」と暗にダイエットを促される。本来、根拠のない憶測に基づく発言は厳罰に処すべきだが、健康を心配しての発言と思われ温情判決とした。太っていてもイケてる人はイケて

るし、そもそも体重が減っても顔が変わることはない。

社会人初の勤務地は自宅から5キロ程度の事務所となり、自転車通勤したこと、また、規則正しい生活を強いられるようになったことから、体重が減少に転じ、一旦は普通体型となる。（やはり、顔は変わらなかった。）

しかし、ここでダイエットの敵が登場する。家系、二郎系、どちらもボリュームを売りにするラーメンである。あの甘塩っぱいスープとワシワシと食べる極大麺を思い出すと、いついっしょに並んじやう。お酒の後、締め一杯もやめられない。でも、麺の原材料はオーションなど、結局は小麦、炭水化物の塊であり、そこに脂質たっぷりの具材が絡むものだから相当なエネルギーであることは想像に難くないだろう。職場の異動を経て自転車通勤ではなくなっていたこともあり、成人するまでに蓄えられ一旦は縮小に転じていた脂肪細胞は、みるみる元気を取り戻し、体型は過去のMAX時に肉薄する規模となっていた。

加えて、健康診断の数値も悪化したことから、流石にこれはマズいと思い、ダイエットを試みようと思える。やるからには徹底的に。芸能人であればスポーツ新聞の見出しに

「激ヤセ!」の文字が躍るところまでやっつてやる。科学が進歩しても努力しないうで出来るダイエットはないし、奇跡的な体質変化にも期待できない。古典的だが摂取カロリーを消費カロリーが上回れば良いのだ。かといってお金はかけたくないし、お酒やラーメンを控えるつもりもない。運動は嫌いだ。仕方がないので、とりあえず走ってみよう。それも毎日。高い目標を立てれば、そこその水準は達成できるもので、実際は週3〜5日くらいの頻度であったが、継続は力なり。雨の日も風の日も二日酔いの日もひたすら走り、半年近く経過すると、当初は横に3つ割れていた腹の肉は、なんとか一つになった。縦に割るにはさらに果てしない努力が必要らしい。

これ以上の減量は逆に不健康だろう。でも、走っていたら腹が減るもんだから、今度「日々走る消費カロリー」＝「日々好きなものを好きなだけ食べる摂取カロリー」で均衡してしまった。今の体型維持で十分なのに、困ったぞ。私にとって走ることは手段であり目的ではなく、苦行を続けるしかないことには他ならない。たまに、走るのが楽しいとか言う人がいるけど、それ本気で言っている？

でも、極端な運動をせずとも、もう一つの選択肢がありそうなの、ないような（店主「次の人、ニンニク入れますか？」）あつ、はい、ヤサイニンニクアブラマシで。

（典子）

インターネット専用宝くじ『クイックワン』新発売！

NEW 宝くじ

すぐ買える 当たりがわかる クイックワン

宝くじ公式サイト

宝くじの収益金は 私たちの街の 公共事業等に 役立てられています。

宝くじ 公式サイトで 発売中！ 今すぐ会員登録！

宝くじ公式サイト <https://www.takarakuji-official.jp/>

お問い合わせ先 宝くじコールセンター TEL:0570-01-1192 (ナビダイヤル専用) TEL:011-330-0777 (国内)

令和4年4月1日からインターネット専用宝くじ『クイックワン』が新たに発売されました。

【クイックワンとは？】

- 購入後、ゲームにチャレンジするとその場で当たりがわかるインターネット専用宝くじ。
- 回数によってチャレンジできるゲームは異なり、対象ゲームの中から自由に選択可能。
- 原則1年中、宝くじ公式サイトのみで購入可能。

詳細は、宝くじ公式サイト (<https://www.takarakuji-official.jp/>) をご覧ください。

この宝くじの収益金のうち8月・9月発売回数分については、サマージャンボ宝くじ及びハロウィンジャンボ宝くじと同様に、市町村の明るく住みよいまちづくりに活用されます。



サーフィンクちゃん

編集後記

新型コロナウイルスの影響で中止になることが多かった花火大会や音楽フェスが、今年の夏は各地で開催されており、海やプールに遊びに行く人や、お盆には帰省する人の姿も多く見られました。去年の今頃と比べると、だいぶ制限の緩和がされていることがうかがえます。このままコロナ禍前のような日常に、一日も早く戻ることを願うばかりです。

さて、今号の特集記事では、昨年にデジタル庁が創設されたことを踏まえ、デジタル化に関する内容として、松戸市総務部情報政策課デジタル戦略担当室長の黒澤氏に「スマート市役所」を指した「戦略的なデジタル化の推進」をテーマに、ご寄稿いただきました。松戸市では、行政デジタル化に向けて明確なビジョンを持っており、その取組内容や今後の展望等について、詳しく解説していただいておりますので、今後の業務のご参考になりましたら幸いです。

また、その他のページについても、千葉県内の市町村紹介（旭市、鎌ヶ谷市、芝山町）や、千葉県からの情報など、充実した内容が盛りだくさんとなっておりますので、是非ご一読ください。

今回、ご寄稿等にご協力いただいた皆様、お忙しい中、本当にありがとうございました。



市町村振興協会だより

サマージャンボ宝くじ市町村交付金が活用されました

サマージャンボ宝くじの収益金は、各都道府県の人口、市町村数、販売実績に応じて、各都道府県から各都道府縣市町村振興協会に交付され、基金に積み立てた上で、資金貸付事業をはじめ市町村振興事業の支援を行っています。

また、本協会では、平成20年度からサマージャンボ宝くじ交付金の基金の一部を、「サマージャンボ宝くじ市町村交付金」として、県内市町村に交付しております。

令和3年度に本協会が交付したサマージャンボ宝くじ市町村交付金は、県内市町村において、それぞれ、次の事業などに活用されました。

団体名	事業名
銚子市	子ども医療費助成事業
市川市	文化会館管理運営事業
船橋市	埋蔵文化財調査整理作業委託
館山市	子ども医療費支給事業
木更津市	子ども医療費助成事業
松戸市	戸定(とじょう)歴史館管理運営事業
野田市	日常生活介護費
茂原市	子ども医療費助成事業
成田市	国際文化会館管理運営事業
佐倉市	一般廃棄物収集運搬事業
東金市	子ども医療費扶助事業
旭市	乳幼児紙おむつ給付事業
習志野市	保育所運営費
柏市	防災施設及び防災資機材の管理事業
勝浦市	芸術文化交流センター管理運営
市原市	放課後児童健全育成事業
流山市	リサイクル推進事業
八千代市	リサイクル推進事業
我孫子市	子ども医療費助成事業
鴨川市	郷土資料館運営事業
鎌ヶ谷市	図書館蔵書・資料整備事業
君津市	中央図書館資料購入事業
富津市	図書購入事業
浦安市	文化会館指定管理料
四街道市	資料管理整備事業
袖ヶ浦市	大気保全対策事業
八街市	在宅老人介護対策費

団体名	事業名
印西市	子ども医療費助成事業
白井市	子ども医療費助成事業
富里市	資料整備事業
南房総市	災害時応急物資購入等事業
匝瑳市	子ども医療費助成事業
香取市	高齢者等の生活支援事業
山武市	松尾図書館運営事業
いすみ市	子ども医療費助成事業
大網白里市	外国語教育推進事業
酒ヶ井町	プレミアム酒々井(文化施設)運営事業
栄町	防災行政無線事業
神崎町	給食費助成金事業
多古町	図書館運営事業
東庄町	給食費助成金事業
九十九里町	子ども医療費助成事業
芝山町	ゴミ袋無料配布事業
横芝光町	図書資料購入事業
一宮町	町道排水整備工事
睦沢町	道路維持事業
長生村	国際化教育の推進事業
白子町	保育所児童福祉施設事業
長柄町	定住対策事業
長南町	ALT派遣事業
大多喜町	公民館管理運営事業
御宿町	防災関係事務事業
鋸南町	菱川師宣記念館主催事業



ハロウィンジャンボ宝くじ 発売中! [2022年新市町村振興宝くじ]

ハロウィン ジャンボ



スマホやPCからの
ネット購入は
こちらから!

宝くじ公式サイト
https://www.takarakuji-official.jp/

55

億円

1等前後賞合わせて5億円
1等3億円、前後賞各1億円

ラッキー・ハロウィン!

ハロウィン ジャンボミニ

1等前後賞合わせて5,000万円
1等3,000万円、
前後賞各1,000万円

この宝くじの収益金は
市町村の明るいまちづくりや
環境対策、高齢化対策など
地域住民の福祉向上の
ために使われます。

9月21日(水)

同時発売 各1枚 300円

発売期間 9月21日(水)~10月21日(金)
抽せん日 10月28日(金)

公益財団法人 千葉県市町村振興協会
2022年新市町村振興宝くじ

宝くじ公式サイトでも 宝くじを購入できます!!

宝くじ公式サイトに会員登録すると、お得に宝くじの購入ができます!

特典1 たまる!つかえる!宝くじポイント

宝くじを購入すると、**100円につき1ポイント**の宝くじポイントが獲得できます。

宝くじポイントは、**1ポイント1円**として、宝くじ公式サイトや宝くじ売り場でつかえます!

宝くじポイント 100円 → 1P

宝くじ公式サイト 宝くじ売り場

1P 単位でつかえる! 100P 単位でつかえる!

特典2 購入→受取までネットで完結!

原則**1年中、24時間いつでも**宝くじの購入ができます。ジャンボ宝くじ等の普通宝くじの購入もできます!

宝くじの購入にはクレジットカード決済またはキャリア決済がご利用いただけます。

宝くじ LOTO、BINGO、NUMBERS、7-ON、Quick One

いつでも買える。秒で結果でる。

抽せん結果も宝くじ公式サイトで簡単に確認できます。当せん金は、登録した受取口座に**自動でお振り込み**するので、とっても便利!

購入 → 当せん確認 → お振り込み

特典3 宝くじ会員限定のキャンペーンに参加できる!

他にも! お得な特典や便利なサービスいろいろ!
まずは宝くじ会員に今すぐ登録!!

宝くじの収益金は、私たちの街の公共事業等に役立てられます。

この宝くじの収益金は、市町村に配分されます。

ご購入は、是非**“千葉県内”**の宝くじ売り場で!!

- 発売期間 / 9月21日(水)から10月21日(金)まで
- 抽せん日 / 10月28日(金) ■ 発売単価 / 1枚300円

等級	ハロウィンジャンボ		ハロウィンジャンボミニ	
	当せん金	本数	当せん金	本数
1等	3億円	11本	3,000万円	20本
1等前後賞	1億円	22本	1,000万円	40本
1等の組違い賞	10万円	1,089本	—	—
2等	1,000万円	22本	100万円	500本
3等	100万円	1,100本	1万円	250,000本
4等	1万円	220,000本	3,000円	500,000本
5等	3,000円	1,100,000本	300円	5,000,000本
6等	300円	11,000,000本		

※表中の当せん本数は、発売計画額(ハロウィンジャンボ発売総額330億円・11ユニット、ハロウィンジャンボミニ発売総額150億円・5ユニット)のとおりとなった場合

本件に関するお問い合わせ先 宝くじコールセンター
TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)